

Wcamp 8 2020/10/25-27 山は雪景色

南アルプス・八ヶ岳・浅間山などの高山は頂上付近が雪景色、低いところは紅葉してコントラストがきれいです。秋は日々景色が変わる素敵な季節です。今回はホールの階段に柵と手すりをつけて、台所・トイレのドアを設置します。時間があったら壁の残作業と窓枠の設置も行います。そして、尾方邸へ薪の運搬作業を最終日に行う予定です。

4時に松田を出発、河口湖5時10分、野辺山6時40分、山荘7時40分着 所要3時間40分
山荘の外気温は2℃、動いていれば寒くはないがキリッと引きしめる気温です。湿度は低く快晴なので体を動かすには快適です。山荘に荷物を運んで、早々薪ストーブを点火。丸太が冷えているのでログハウスの中は外よりも寒く感じます。10分もすると、薪ストーブは150℃まで温まり、「ミシ、ミシ」とログハウスが膨張している音がしてきます。

昨年の台風19号で舗装道路が剥がれて（穿孔）穴だらけだった「星尾林道」が一年ぶりに復旧していました。中央が盛り上がり所によっては50cmぐらいの穴があり、徐行して右に左にと注意運転しなければ通行できなかったもので、真っ平らな道は快適です。（工事期間は前日の10月24日まで）

友人の運送会社社長

からたパレット10枚を頂いてきました。これは薪の乾燥や、ホールの周りに設置してデッキに使えんと思います。色々活用したい資材です。ハウス前に下ろして尾方さんの到着を待ちます。



9時ごろ作業開始！階段の手すりを設置することにしました。



舗装工事後



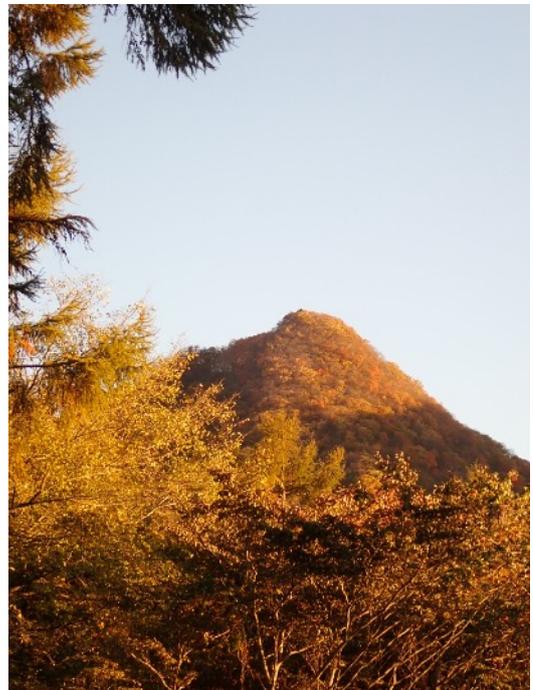
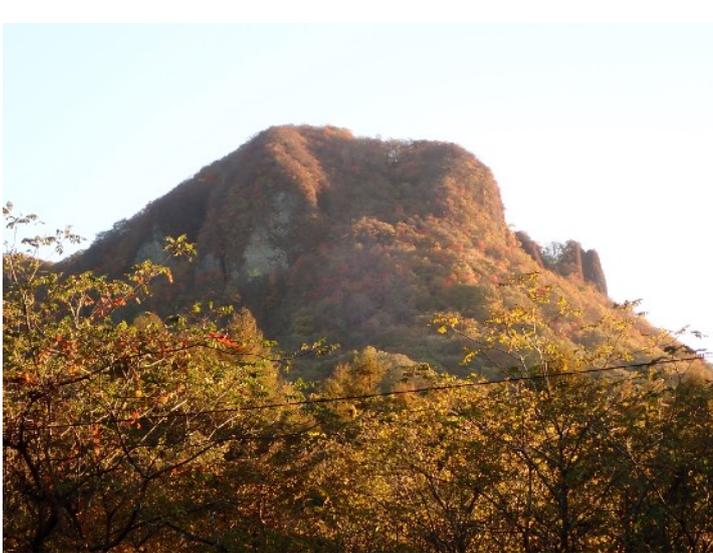


午前中に階段手すりとロフトの転落防止柵が完成しました。昼食はチーズたっぷり「パスタ・アラビアータ」天気が良く光がたっぷり入るのでホールで頂きました。快適です！



午後からは台所ドアの設置、このドアは間柱と床材を使用した尾方さんオリジナルの手作りです。一人では持ち上げるのに大変なくらい重たく重厚です。柱にほぞを彫りドアノブのラッチが収まるようにします。何でも「現場あわせ」なので丁度良く設置されます。その分手間もかかっていますが、尾方さんの魔法の手がどんな難問にも答えてくれます。

15時には作業終了！西からオレンジ色の光が差して夕焼けの始まりです。兜岩山(1355m)と御岳山(1368m)が紅葉して夕日に染まっています。



16時ごろに市内まで買い出しに出かけて、夕食は冷凍餃子と助六寿司。薪ストーブを焚いて夜は月末に開催される「横浜市青年5団体の座談会」の進め方について、マインドマップを作って検討しました。どの団体も団員が減少してコロナ騒ぎで活動自粛中です。明るく未来志向になるように組み立てておきました。これで安心です

10月26日(月) 外気温3℃ 室内 16℃ はれ 6時起床

室内は薪ストーブのおかげで寒さを感じません。カラットした温もりが快適です。朝の作業は薪の水分量を計測することになりました。伐採した唐松やミズキ、栗などを薪置き場で乾燥させていますが、どれだけ乾いているのか調査することになりました。薪として使用するには水分量は20%以下になると理想的です。水分量が多いと煙も多く出て火力も上がりません。



薪置き場で乾燥させている木材は12%~17%ぐらいまで乾燥しているので「合格」です火力もあり火持ちも良いと思います。9月に玉切りにした唐松は25%ぐらいの水分量で冬を越えて来年になれば使えるはずで。乾燥作業を考慮すると、理想的には3年先の分まで薪を積んでおけば安心です。

9時から作業再開、トイレのドアから取り付けていきます。トイレは鍵付きなので木工ドリルでもう一つ穴を開けなくてはなりません。昨日の作業でコツをつかんだので設置は順調に進みました。次は窓枠と壁の残作業！私は使わない材料や建材を焼却処分！乾燥しているので良く燃えました。15時に作業終了、今日は買い出しに行かないので早めにピラフと焼き肉で夕食を済ませて、夜は映画を観て過ごしました。水分量20%以下の薪は灰になるまで良く燃えてくれます。



10月27日(火) 6℃ 17℃ 5時50分起床 くもり

曇っているので気温は高め、今日は材木屋さんの端材を尾方邸に運搬します。軽トラックは積載350kgですが、パレットに乗ったプレカット後の端材は500kg以上有ります。フォークリ



フトで荷台に積み込むと10cmぐらい沈み込み。バランスが悪いとハンドルが軽くなり、ローリングしてしまうので積む位置が重要なので、少し前に積むのがコツです。今回は4パレット一回運ぶのに1時間かかるので、運搬作業は午後までかかりそうです。そして、スピードも50km以上になると急に止まれないので慎重に、慎重に神経を使って運転しなくてはなりません。端材は桧や杉などの高級材ばかりでもちろん乾燥していますから良く燃えます。この量で来年秋までは十



分な量だそうです。かなり大きな梁材などもあるので、薪割り仕事も重労働です。

尾方邸近くに、「五輪久保」というリンゴの名産地があります。日差しや気候がリンゴの生育に良いのだそうで、ネットで調べてみたら予約販売で全て「完売」となっていました。そのリンゴを買うには地元の直販か自動販売機！これが安くて美味しいのです。お土産に買って帰ります。

尾方邸で昼食！奥様の手料理美味しいです。今日はなんと！昼からステーキでした。しっかり働かなくては行けません。

薪の運搬、積み卸し作業は14時に完了しました。これから、松田まで帰ります。

左は浅間山(2568m)、一昨日の雪は溶けてしまっています、現在も火山噴火警戒レベル2左側の尾根から600トンの火山ガスを水蒸気とともに吹き上げています。

松田までは230km 途中休憩しながら19時までには帰ることが出来ました。

次回は11月2週目と4週目の予定です。

